

平成28年度子ども議会(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	答弁担当者	再質問	再質問の回答
1	1	花園中学校	深谷市の防犯、不審者対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、深谷市内での不審者情報を耳にします。 ・これから深谷は発展し、観光客も多く訪れると予想されるので、犯罪対策も強化が必要だと思います。 ・不審者情報があった時、市ではどのような対策・対処をしているのか教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市は、警察署、自治会と連携して「深谷市犯罪情報の住民提供等に関する協定」を結びました。 ・この協定は、深谷市に住む方に対し、犯罪情報の提供や注意喚起を行い、犯罪被害から市民を守ることを目的としています。 ・警察からの依頼により放送する防災行政無線、携帯電話でのメール配信、テレビ埼玉のデータ放送、電話によって情報提供するテレドームなどを活用し、情報を提供します。 ・小、中学校では、登録された保護者に対する携帯電話へのメール配信などを活用して、市民の皆さんに積極的に情報提供を行うとともに、関係機関や団体と連携しながら、地域の安全確保に取り組んでいます。 ・今後も、安全に暮らせるまちづくりをより一層進めていきます。 	協働推進部長		
2	3	川本中学校	高齢者に向けた防災行政無線について	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、事件や事故が多発していますが、防災行政無線やメール配信などで情報が入手でき、安心して生活できています。 ・防災行政無線が聞きづらい場所に住む方、高齢者や障害者など、情報の受け取りが困難な方への伝達方法について教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、防災行政無線をはじめ、市のメール配信サービスなどを用いて、市民の皆さんに情報伝達を行っています。 ・情報の受け取りが困難な方にも対応できるよう、さまざまな方法により情報伝達を行っています。 ・市民の皆さんも、「自助」の取り組みとして、複数の手段を活用して、情報入手に努めていただくようお願いします。 	総務部長		
3	5	岡部中学校	深谷の学校の特色を地域の人に届けるのはどうでしょうかについて	<ul style="list-style-type: none"> ・他の学校がどのような活動を行っているのかを知りたいので、埼玉テレビなどに「私の学校自慢」という番組をつくることを市から提案してもらえないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、テレビ埼玉には、議員ご提案のような番組はないそうですが、今後、機会があれば議員のご意見をお伝えしていきたいので、議員も学校を通じて提案してみてください。 ・各学校の特色ある活動をマスメディアを使って発信することは地域の活性化に効果的であるので、支援していきたいと思えます。 ・昨年11月～12月にかけての調査によると、1日平均1,400回、市内8校のホームページは1日平均2,000回を超えるアクセスがあり、特色を伝えるためのツールとして活用いただいています。 ・動画投稿サイト「ユーチューブ」において、「チャンネルふかや」という公式サイトを立ち上げ動画配信を行っており、学校でも利用可能です。 	教育部長		
4	7	上柴中学校	深谷市の農業の発展について	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市はねぎの生産量が全国1位であり、誇らしく思っています。 ・しかし、農業の中心は高齢者となつてしまい、次世代を担う若者達は農業ではなく、別の仕事についてしまいます。 ・このままでは深谷市の農業はだんだん衰退していつてしまい、深谷ねぎというブランドが有名ではなくなってしまうのではないかと心配しています。 ・これからもおいしい野菜を食べられるようにするためには、後継者不足を解消し、ふるさと納税や新たな市場の開拓が必要と考えています。 ・市長はこれからの深谷市の農業の発展について、どのように考えていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、これまで以上に深谷の農業を発展させるため、6次産業化支援事業に取り組んでいます。これは、農業・水産業などの「1次産業」を行っている農家が、加工・製造の「2次産業」、販売・サービスの「3次産業」までを一体的に行うことで、加工や流通などのコストを削減し、農家の所得向上や地域の雇用拡大を目指す取り組みです。 ・農家が加工業者や販売業者と連携しやすい支援体制を作り、1次、2次、3次産業の壁を越え、それぞれの強みを発揮した新商品の開発や販路開拓などに繋げることで、市内の農業の活性化を推進していきます。 ・6次産業化により開発した商品や農産物を花園アウトレットに整備される深谷テラスでの展示販売やふるさと納税の返礼品としても活用できれば、PR効果も高いと考えています。 	産業振興部長		
5	9	南中学校	市内に設置してある街灯について	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地から離れた場所では街灯の数が少なく、夜間安心して外出できません。 ・市街地から離れた地域でも街灯を増やしていく計画はありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯は通行量の多い道路や通学路、防犯上必要な箇所を優先に設置しています。 ・市としては少しでも多く設置したいのですが、街灯を増やすと電気料金や維持管理費も増加するので、新規設置には十分な検討が必要です。 ・設置については自治会を通じて市へ要望いただきたい。 	都市整備部長		
6	11	豊里中学校	有名な偉人PRについて	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市には、渋沢栄一翁という誇れる人物がいて、よく知っていますが、ほかにも、有名な人がいると思います。 ・私たちが誇りを持てる人物をもっと取り上げ、学んでいきたいと思えます。そうした人を取り上げることで、深谷市をアピールすることができ、深谷市民などがこの地域に誇りを持てるのではないかと考えます。 ・渋沢栄一翁以外で、深谷市で社会に貢献している人やすばらしい業績を残している人物を教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市には、とても多くの偉人がいます。 ・小中学生には、副読本で偉人とその業績を学んでもらっています。また、新たに「深谷こころざし読本」を配布します。市民向けには、企画展、広報ふかや等で、紹介しています。 ・市では、今後も、郷土の偉人の活躍を紹介していきたいと考えていますが、議員も友達等にPRしていただき、ふるさと深谷への理解や誇りを深めていただくよう願っています。 	教育部長		
7	13	藤沢中学校	深谷駅付近の自転車駐輪場の拡張について	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷駅前駐輪場について満車状態となっていることが多く、通路へ停めている利用者もいます。 ・利用上不便であり、外観上も問題があるため、駐輪場を拡張していただけないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷駅周辺には12の市営駐輪場がありますが、駅に近い場所ほど混雑し、マナー違反も発生している状況です。しかし、全体の利用率では7割となっており、大半の駐輪場は満車にならず利用可能な状態です。 ・市では、今後も特定の駐輪場に利用者が集中することのないよう、引き続きPRを行っていきます。 	都市整備部長		

平成28年度子ども議会(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	答弁担当者	再質問	再質問の回答
8	15	深谷中学校	2019年ラグビーワールドカップに伴う深谷市の活性化について	・2019年に熊谷でラグビーワールドカップが開催されることが決定しましたが、3年後に迫ったこの一大イベントに関連した深谷市を活性化する計画があれば教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・計画としては、今年度ワールドカップ2019「深谷ラグビーフェスティバル」事業を行っています。 ・内容は、小学校教員へのラグビー指導者養成講習会、ラグビーに親しんでもらう「深谷ラグビーフェスティバル」、ラグビーを知り、ファンを増やす地域講座の3つです。 ・通訳やボランティアは多くの協力者が必要です。市でも人材確保に努め、国や県と連携し、熊谷市と協力していきます。 ・2020年東京オリンピック・パラリンピックとともに1つのイベントとして深谷市の活性化を図りたいと考えます。 ・議員もラグビーワールドカップ開催時には様々な形で協力してください。 	教育部長		
9	17	幡羅中学校	東京オリンピックに向けた施策 深谷市の次世代のスポーツ選手の育成について	<ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピック開催が決定し、ジュニア世代の選手が目される中、市内から日本代表選手が出場すれば市全体の活性化にもつながると思います。 ・それに伴う施策として、次世代を担うスポーツ選手の育成や支援はどのように考えていますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市ではキャンプ誘致とともに、小中学生を対象とした「深谷アスリートクラブ事業」を実施しています。 ・「深谷アスリートクラブ事業」は①多種スポーツ体験教室の開催、②小学校授業への指導者派遣、③市内スポーツ団体の教室開催支援の3事業を実施しています。 ・議員が住む幡羅地区でも、昨年度走り方教室を実施しました。 ・体協と連携し、広報ふかやで若いアスリートを取り上げ、市民へPRしています。 ・高桑選手や村岡選手などが活躍する障害者スポーツも応援しています。 ・今後もスポーツを盛り上げ、アスリート達を「オール深谷」で応援していきます。 	教育部長		
10	19	明戸中学校	他校との交流について	<ul style="list-style-type: none"> ・明戸中学校は小規模校なので、同学年で競い合ったり、話し合ったりすることがあまりできません。 ・毎年行われる生徒協議会では、他の中学校の生徒と交流することができ、良い点を取り入れるなど、大変有意義です。 ・もって他校の生徒と交流する場があれば、自校の発展にもつながると思います。 ・深谷市には生徒協議会の他に中学生同士が交流できる場はありますか。あれば活用したいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、市内10校全ての生徒会代表が参加する「生徒協議会」が行われており、意見交換を行っています。 ・平成26年度には臨時生徒協議会で各中学校の代表が「安心ふっかネット」の原案を提言し、昨年度は小学生も加え、徹底に係る提言がなされるなど、交流の場面作りを前向きに行ってきました。 ・この他に、部活動での交流や、代表クラスが参加する市内音楽会があります。 ・また、国際理解について学ぶ「こころざし深谷国際塾」や、最新の科学技術について学ぶ「こころざし深谷科学塾」でも交流しています。 ・他の学校の生徒と交流しようとする意欲は、大変素晴らしいと思います。 ・教育委員会としては、今後とも中学生の交流の場が有意義なものとなるよう支援していきます。 	教育部長		
11	21	東京成徳大学 深谷中学校	深谷市の友好都市について	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、友好都市協定を結んでいる3市1村のほか、ゆるキャラ同士の交流などもあるため、今後、友好都市が増加するのではないかと思います。 ・深谷市の友好都市提携の基本的な考え方について教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友好都市提携は、両自治体の発展を目的として、総合的な連携を図るものです。そのため、友好都市とは、災害時の支援や、産業祭などのイベントでの交流、小学生の訪問事業など、分野を問わず連携をしてきました。 ・友好都市提携以外にも、災害時の応援協定や、キャラクター・特産物を介した交流・連携など、個々のつながりも出てきています。 ・今後も、こういった連携を通じて、事業の推進を図るとともに、そこから生まれた住民や企業同士の結びつきを大切に、さらに大きな絆へと育てていけるよう、バックアップしていきたいと考えます。 	協働推進部長		
12	2	花園中学校	市街地から離れた地域の街灯について	<ul style="list-style-type: none"> ・市街地から離れた場所では街灯の数が少なく、夜間の外出のとき不安に思います。 ・今後、市街地から離れた地域の街灯について何らかの計画がありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯については議席番号9番の議員への答弁のとおりです。 ・夜間の外出時は反射材の着用が効果的であることから、活用していただくとともに周囲へも着用を広めていただきたいと思います。 	都市整備部長		
13	4	川本中学校	雪害への補償状況と対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の大規模改修が、平成26年の雪害の影響で遅れていると聞きました。 ・雪害への補償が進んでいるのか心配であり、市ではどの程度進んでいるのか教えてください。 ・市で進めている雪害を含めた災害対策を教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年2月の大雪は、地域に大きな影響がありましたが、市は、国や県と協力して、復興に向け、倒壊ハウスの再建に必要な資金の一部を補助する等の支援を実施した結果、平成28年1月末時点で、全ての被災農家が再建を終えることができ、現在は、雪害の前と同様に作物の生産がされています。 ・川本中学校の大規模改修は、当初から今年度を実施することとなり、雪害の影響で遅れたものではありません。 ・市では、万が一の自然災害に対して適切な対応ができるよう「地域防災計画」を作成し、市役所や消防、警察など、災害復旧にあたる職員が日ごろから準備をしています。 ・今までは、「震災」と「風水害」、それに「事故災害」の対策計画でしたが、今回の大雪被害を受けて「雪害」の項目を新たに加えました。 ・さらに、大雪時において、市民の皆さんが安全安心な生活を確保できるよう、地域の中で除雪作業をしていただいた方に、除雪機の燃料費を支給し、地域の除雪活動を支援しています。 	産業振興部長		

平成28年度子ども議会(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	答弁担当者	再質問	再質問の回答
14	6	岡部中学校	深谷の観光スポットについて	・2019年の熊谷ラグビーワールドカップや、2020年の東京オリンピックを機に、深谷市の観光客を増やすことができないでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> ・市には、渋沢栄一翁や農産物、パティオなど、全国に誇れるものがたくさんありますが、まだまだ他市に知られていないことから、知っていただくための活動を行っています。 ・今後、魅力的な深谷市を知ってもらうため、イベント等さまざまな機会を捉え、深谷市の魅力を伝える活動を継続的に行っていきます。 	産業振興部長		
15	8	上柴中学校	深谷市の活性化について	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷は渋沢栄一の誕生地ということで深谷市を訪れる観光客も増えていると耳にしました。最近では、イメージキャラクターであるふっかちゃんの人気もふっとうし、深谷市は徐々に盛り上がりが増してきているのではないのでしょうか。また、花園インターチェンジ付近を開発中であるという話も聞きました。 ・これから深谷市はどんどん進化していくのだと思います。私は、渋沢栄一やふっかちゃん、ねぎ、レンガなどを他の都市にたくさんアピールすることで興味を持ってもらい、それに加え深谷市内を改善したり、工夫したりすることで、さらなる発展を遂げることができるのではないかと考えています。 ・市長は、深谷市をより良くしていくために、また、さらに活性化させるためにどのような取り組みを行うことが必要だとお考えですか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷には、渋沢栄一翁などの偉人に加え、ホフマン輪傘など歴史的に価値の高い遺産が数多く残されています。また、ネギなどの野菜のほか、ゆりなどの切り花の生産も盛んです。さらに、ふっかちゃんの人気は不動のものとなっています。 ・こうした他市にない深谷の持つ強みや魅力を大きくすることがまちの活性化にはとても大事なことでと考えています。 ・市では、第2次深谷市総合計画を作っています。深谷の強みや魅力を活かしたまちづくりの方法について、みなさんと一緒に考え、実践していきたいと思っています。 ・今後、深谷市の大きな魅力となる取り組みとして、花園インターチェンジ拠点整備プロジェクトがあります。花園インターチェンジ周辺にアウトレットモールを誘致することで多くの人を呼び込み、深谷の農業や観光を盛り上げていく取り組みを行います。 ・今後も、市では、いろいろな取り組みを進めながら、深谷市がさらに元気で活気にあふれる市となるよう、まちづくりを進めていきたいと思っています。 	企画財政部長	<p>近いうちにできる取り組みとして何かありますか。</p>	<p>【企画財政部長】 先ほど申し上げた通り、花園IC拠点整備プロジェクトについては、人を呼び込む中で、これを活用して農業観光をやっていくということで、既に計画を進めている所です。この他、市北部の論語の里、渋沢栄一・尾高惇忠らの関係の地域、こちらも世界遺産富岡製糸場の関係でだいが観光客も増えていますので、更に整備を進めて人を呼び込みたいと考えています。</p> <p>また、ふるさと納税の中でも市の農産物とか、農産物以外のもの、例えば商業などお酒なども含めて、どういう風に売り出したら良いか、例えば単品ではなく3つ4つを組み合わせると一つの深谷らしさを出したものを開発したりといった勉強会をはじめていきます。毎月1回ずつ商品の流通のプロの方を呼んで、農業や商業の方に夜集まっていたき、どういった商品が良いか、あるいは、販路の拡大をどうするかを話し合っています。このように、少しずつ、一步一步進めていきたいと思っておりますので、皆さんも是非、市のPRにご協力いただきたいと思います。</p>
16	10	南中学校	自転車・スケートボード・キックボードのマナーについて	<ul style="list-style-type: none"> ・家の近所の私道や公道で、キックボードやスケートボード、一輪車をして遊ぶ小学生が多いです。 ・飛び出しをしての事故の危険性はもちろん、小さい子や高齢者にぶつかり負傷させてしまう恐れがあります。 ・地域や学校で自転車やキックボード、スケートボード等の交通ルールを含めた講習会を定期的に開催していただけないでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、市では毎年市内19校の小学校3・4年生及び市内10校の中学校1年生を対象に交通安全教室を通して警察官による安全講話、自転車点検の方法、自転車の安全な乗り方等の実践的講習会を実施しています。 ・地域においては、深谷・寄居両警察署と連携し、幅広い年代層に対応した各自治会での交通安全教室を開催しています。また、交通安全運動期間にあわせ、深谷・寄居両警察署、交通安全母の会、関係機関による街頭啓発活動を行い市民による交通安全の推進を図っています。 ・スケートボードやキックボードの交通マナーの指導や、スケートボード等の安全な乗り方を踏まえた講習会については、今後、開催方法等を研究してまいります。 	教育部長		
17	12	豊里中学校	深谷市歌PRについて	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市歌を卒業式で歌いました。 ・歌詞に深谷のよいところが見つまっていることがわかり、素敵なメロディで深谷にあっていく曲だと思いました。 ・駅や駅周辺で流して多くの人に聞いてもらえれば、深谷市が活気づくのではないかと思います。 ・深谷市では、今後どのような場面でPRする計画なのか教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市では、これまで、市が主催する行事で市歌を歌ったり、市歌CDの貸出などを行いました。また、市内の音楽団体に対して、音楽祭などでの合唱や演奏の呼びかけも行いました。 ・今後、防災無線の夕方の放送チャイムで流すことにより、市内のひとりでも多くの人に知ってもらえるように検討しています。 ・市民に心から愛され、歌い継がれる市歌になるよう進めていきます。 	協働推進部長		
18	14	藤沢中学校	女の人を活かす街づくりについて	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市を活性化するため、女性が住みやすいまち、女性を大切にすまを指すべきです。 ・女性には、出産育児後の職場復帰が難しいという問題があります。出産育児で職場を離れた女性がスムーズに職場に戻れるように各企業に行政から働きかけられないでしょうか。 ・また、同様の取り組みをしているならどのような取り組みをしているのか教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市に限らず地域を活性化するために、女性の活躍は、大変重要なことです。 ・国においては、女性活躍推進法を制定し、女性の職場における活躍を推進しています。 ・企業等が女性が働きやすい職場環境を整えるきっかけとなるよう、新たに2つの取組(ワークライフバランス推進事業補助金及び女性活躍等推進事業所認証制度)を行う予定です。 ・女性の活躍推進は、誰もが働きやすい環境を整えることにつながります。女性が活躍する企業等が少しでも増えるような取り組みを進めていきたいと思っています。 	協働推進部長		

平成28年度子ども議会(中学生の部) 質問と回答の要旨

発言順	議席番号	学校名	タイトル	質問事項	回答要旨	答弁担当者	再質問	再質問の回答
19	16	深谷中学校	大寄方面の環境整備について	<ul style="list-style-type: none"> ・大寄地区は道幅が狭く、街灯も少ないため通行上危険です。 ・街灯の増設や歩道と車道の境となる白線を設置してほしいです。 ・交通事故防止対策について教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯については議席番号9番、議席番号2番の議員への答弁のとおりです。 ・歩道と車道の境となる白線の設置については、道路環境など実態を調査把握し、必要な対策を行います。 ・交通事故防止対策については、市では広報などにより、交通ルールの順守やマナーの向上の呼びかけを行っているほか、交通安全教室や交通安全キャンペーンにおいて、交通安全教育や啓発を行っています。 	都市整備部長	街灯の設置については、PTAや自治会を通せば要請できるということがわかりました。道路の補修についてもPTAや自治会を通せば要請できるのでしょうか。	<p>【都市整備部長】</p> <p>道路の再整備や白線等につきましても同様で、皆さんの要望をもとに整備を進めてまいります。その際には市長が現場を見たりだとか、細かい部分をよく調査して整備することになりますのでよろしくお願いたします。</p>
20	18	幡羅中学校	深谷市の不審者対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・最近、ニュースを見ると不審者による事件をたびたび見かけるようになりました。学校でも不審者情報の放送が流れることがあります。 ・学校では、不審者対策について話し合ったり、生徒会による声掛け運動などを実施しています。 ・不審者に関する問題について、深谷市としては、実際にどのような対策を行っているのですか。また、これから行っていこうと考えている施策などはありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不審者対策として、「警察署、自治会、市との協定」を結び、防災行政無線、携帯電話でのメール配信、テレビ埼玉のデータ放送、電話によって情報提供するテレドームを活用し情報提供を行っています。 ・小、中学校においては、登録された保護者の携帯電話へのメール配信など、様々な手段を用いて、市民に積極的に情報提供を行うとともに、関係機関や団体と連携しながら、地域の安全確保に取り組んでいます。 ・小・中学校の児童生徒の皆さんに対する活動は、自治会や老人会の方、PTAの方などが中心となって、登下校時の見守り活動や防犯パトロールを実施していただいています。 ・犯罪を防ぐには、市民一人ひとりが防犯意識を持つということが大変重要です。 ・携帯電話のメール配信サービスでは、防災行政無線と同じ内容がメールで確認できるので、保護者の皆様も登録し、活用してもらいたいと思います。 	協働推進部長		
21	20	明戸中学校	ぐるりんバスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐるりんバスの制度が少し変わり、タクシーのように、必要なときには予約して乗ることができるようになって、とても便利になりました。私の周りでもしばしば利用しているという人もいます。 ・しかし、デマンドといわれる事前予約型バスでは、駅まで行くことができないという点に不便さを感じているそうです。従来の路線型バスなら、深谷駅まで行くことができるので、2つのバスをうまく乗り継いでいけば、駅まで行けるのかもしれないが、なかなか難しいようにも思います。 ・ぐるりんバスは深谷市民の大切な移動手段であり高齢者の方々も多く利用しています。 ・元気なお年寄りの方も多いため、深谷駅から電車でさらに移動したいと考えている方もたくさんいると思うのですが、どうしてデマンドでは深谷駅まで行くものがないのか、教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市コミュニティバス「ぐるりん」は、平成27年4月から新運行となりました。 ・「定時定路線」と「デマンドバス」の2種類があり、バス運行のない空白地域を無くすため、デマンドバスを導入し、市内全域で乗降できるようにしました。 ・身近な地域の足としての運行を主としており、デマンドバスは深谷駅へ直接行けるバスがございません。乗り継ぐことで遠方へも行けるバスであるとご理解ください。 	都市整備部長		
22	22	東京成徳大学 深谷中学校	深谷市の地震に対する備えについて	<ul style="list-style-type: none"> ・深谷市周辺には関東平野北西縁断層帯があり、大規模地震の発生率が低いが、熊本地震のように地震が少ない地域で大規模地震が発生しました。 ・ハザードマップを作成して、日頃から地震に対する備えを市民に呼びかけています。 ・市では、地震に対してどのような備えをしているのか教えてください。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模地震の発生率が低いが、いつ発生するかわからない地震に備えることは大切です。 ・市では「地域防災計画」の策定や「ハザードマップ」を作成して市民の皆さんに防災意識を高めてもらっています。 ・食糧や飲料水、毛布などの備蓄を進めているとともに、地域の防災訓練の支援を行っています。 	総務部長	地域防災計画に関しては、これから変える予定等はありませんか。	<p>【総務部長】</p> <p>地域防災計画については、これから2年後くらいに変える予定がございます。熊本地震あるいは東日本大震災など、大きな災害が起きた時に、やはり、少しずつ見直しをしていかなければならないということもございませぬので、これから2年後くらいに内容を見直して改正する予定がございますので、よろしくお願いたします。</p>